



北海道だからできる「食べるエコ」。 コンサドーレ札幌の、もうひとつの挑戦です。

コンサドーレ札幌では平成19年度よりJA北海道グループと相互協力協定を締結。「食と農」について共に考えることを目指し、選手自らが身体を作る食材の生産を体験する「コンサ・土・農園(コンサド・ファーム)」を「食と農のふれあいファーム くるるの杜」(北広島市)に開設しています。種まきや収穫に毎年参加している二人の選手が、ファーム体験、食やエコへの思いを語り合いました。

曳地 ぼくは3年間全ての種まき・収穫に参加しているチーム唯一の背勤賞なんです。農業体験はファームが初めてですが、3日目ともなると農作業もお手もの(笑)。

横野 ぼくの実家はファームのすぐそばで、祖母が農家だったんです。子どもの頃から畑の手伝いをしていたので、農業にはなじみがありました。

曳地 種まきから半年後に収穫に行くことになっていて、命のたくましさに驚かされますね。今年も9月12日に収穫祭が行われ、ジャガイモ「きたかみ」を収穫・試食しました。自分で作ったものが自分の体の一部になると思うと、自然に感謝の気持ちが湧いてきます。

横野 ファームの野菜は寮の食事にも使われているから、まさに地産地消ですね。取れたてだから新鮮でおいしい、地元の食材を地元で食べれば燃料を使って輸送しなくて済むから二酸化炭素の排出量も減らせて、環境にも優しい。ぼくは幼い頃から祖母が作った野菜を家族で食べていたから、今思えば無意識に「食べるエコ」を実践していたといえるかもしれません。

曳地 ぼくは札幌で生まれ育ったので、今まで「地元の食材」という意識があまりなかったんです。でもファームでの農業体験を通じて「地元で取れた食材を地元で食べる」という一連のプロセスを意識するようになりました。プロのサッカー選手としても「食」はおろそかにできないし、北海道に暮らす一人として、地元で取れた野菜で健康を維持して、エコにもつながるのはいずれいいですね。

横野 ぼくもプロになってあらためて食べることの大切さを



を実感しました。今は一人暮らしですが自炊が苦手なので、食事は寮が実家か外食のみ。寮や実家では栄養バランスの良いメニューを考えてもらえるし、ファームや地元産の食材が使われている安心感があるけれど、外食だとなかなか難しいですね。食べ物の好き嫌いが多く、好きな白いご飯を積極的に食べつつ、少しずつ克服しようとしてるところです。

曳地 ご飯はぼくも好きですね。ファームでも田植えを体験しましたが、いつか自分が作ったお米を食べたいな。ファームで取れたジャガイモやトウモロコシは試合会場でも販売することもあるんですが、今後はもっといろいろな農作物を作って、ファンの皆さんに味わってもらえたらうれしいですね。

横野 ぼくたちが植えた野菜、本当においしいんですよ。このおいしさをもっと多くの人に実感してもらい、「地元で作って地元で食べる」価値を知ってほしいですね。

曳地 野菜パワーのおかげで？ コンサドーレ札幌もJ2上位に食い込み、J1昇格を目指して頑張っています。ファンの皆さん、今後の試合にも注目してください。

横野 まずは9月24日の道新サンクスマッチ、徳島ヴォルティスとの一戦をぜひ見に来てください！



曳地 裕哉 選手 (GK・背番号28)



横野 純貴 選手 (FW・背番号24)

9.24 SAT 道新サンクスマッチ『北海道エコ・アクションDAY』 J2第29節 コンサドーレ札幌 vs 徳島ヴォルティス 会場/札幌厚別公園競技場 13:00キックオフ!

◆ 北海道エコ・アクション / トークショー

北海道エコ・アクションDAYの開催を記念し、コンサドーレ札幌OBの柴田慎吾さんを迎えたエコ・トークショーを開催。身近なことからできるエコ・アクションについてサポーターの皆さんと一緒に考えます。

■出演/コンサドーレ札幌OB 柴田慎吾氏
■司会DJ/Tuck Hersey(タックハーシー) ■時間/11:30頃～(予定)

◆ 合計130名様に「栗山産・取れたて野菜セット」& 「ハンドタオル」をプレゼント!

北海道エコ・アクションでは地産地消を推進する「食べるエコキャンペーン」を実施中。会場内の道新ブース(第2ゲートそば)では特大ウェルカムボードにエコ宣言をご記入の上、エコ基金に募金いただいた方・合計130名様に「栗山産・取れたて野菜セット」&「コンサドーレ札幌 × 道新 オリジナルハンドタオル」をプレゼント!

■時間/ [1回目]先着100人 12:00～(予定)
[2回目]先着 30人 13:45～(前半戦終了後)



▲コンサドーレ札幌×道新 オリジナルハンドタオル

◆ コンサドーレの勝利がエコになる! CO2排出権 / オフセット・クレジットを進呈!

道新サンクスマッチ(9月24日/対徳島ヴォルティス)から最終節(12月3日/対FC東京)までの合計12試合の勝利数に応じて、北海道新聞社から北海道フットボールクラブへCO2排出権最大50トン分(約50万円分)のオフセット・クレジットを進呈します。進呈したオフセット・クレジットは同クラブが2012年のファン感謝祭で行使する予定です。

※上記オフセット・クレジットは環境省J-VER制度に基づいて北海道新聞社が三井物産フォレスト(株)より購入予定です。※進呈式は12月3日最終節(vs FC東京 in 札幌ドーム)にて実施される予定です。※対象山林三井物産の森 ①砂流郡平取町に位置する砂流(さる)山林(6,778ヘクタール) ②苫前郡初山別荘に位置する初山別荘(しんじょうべつ)山林(1,094ヘクタール) ③苫前郡初山別荘の人工林約480ヘクタールが対象

■チケット券種・価格 ●SS指定席 4,000円 ●S指定席 3,500円 ●SA自由席 大人2,800円 ●SB自由席 大人2,300円 ●B自由席 大人1,800円 ●小中自由席 500円 ●B自由席(ピジナー) 大人1,800円 ●学生自由席 1,000円 ●シニア自由席 1,000円 ※当日券は自由席(大人)のみ200円UP。指定席、小中自由席は前売りと同額。 ※シニア自由席、学生自由席は当日券のみ販売。本人のみ利用可能。(購入の身分証などの提示が必要)

■詳しくはコンサドーレ札幌公式サイトでご確認ください
<http://www.consadole-sapporo.jp/>

■チケットに関するお問合せ先 ●コンサドーレ札幌 ☎011-858-5313 ●ローンチケット ☎0570-000-732 ●電子チケットびあ ☎0570-02-9999 ●CNプレイガイド ☎0570-08-9999 ●e+ ☎0570-06-9911

今できること、「考える」から「行動する」へ! ▶ 詳細はホームページへ <http://eco.hokkaido-np.co.jp> 北海道エコ・アクション 検索 企画制作/北海道新聞社広告局

いよいよ明日開催!

松竹喜劇まつり

平成23年度 松竹特別公演

2011年 9月23日(金・祝)・24日(土)

製作 松竹

昼の部11:00開演 夜の部16:00開演 昼の部11:00開演 各公演30分前開場

札幌市民ホール 札幌市中央区北1条西1丁目 特等席7,000円 一等席6,000円 二等席5,000円(税込)

他出演:大津瑠子、東千晃、林啓二、レズゴー長作、白間香世、曾我廻家玉太呂、いま寛大
主催:北海道新聞社、道新スポーツ、FM北海道、道新文化事業社 特別協力:UHB

当日券販売致します! 当日券は開演の1時間前から会場当日券売場で販売!

公演詳細は 道新プレイガイド <http://doshin-playguide.jp>

道新プレイガイド公式サイト <http://doshin-playguide.jp/mobile/>

道新プレイガイド <http://doshin-playguide.jp/mobile/> いつでもどこでもチケットが買える!

お問い合わせ 道新プレイガイド TEL.011-241-3871 (9:30~18:00)